

(様式2)

公の施設の指定管理者制度導入施設の管理運営状況調書【対象年度:令和4年度】

所管部・課	農林商工部 商工課
指定管理者	株式会社おもてなしせんぼく

1 施設名等

施設名	仙北市角館西宮家	施設の所在地	仙北市角館町田町上丁11-1
-----	----------	--------	----------------

2 施設の概要

設置年月	平成9年10月	根拠条例等	仙北市角館町西宮家条例
設置目的	仙北市の商業振興と角館外町地区の活性化を図る		
施設内容	建物:米蔵・北蔵・母屋(交流ホール)・野外トイレ その他:庭園・外溝・駐車場		
利用料金	交流ホール:6畳(2,000円)、8畳(2,500円)、10畳(3,000円)／時間		

3 指定期間・選定方法

指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日(5年間)
選定方法	公募(応募者数:1)・非公募(随意指定)

4 収支の状況(決算ベース)

※財源内訳(①指定管理料のみ ②指定管理料+利用料金収入 ③利用料金収入のみ) (税抜)(単位:千円)

項目/年度		令和3年度	令和4年度	項目/年度		令和3年度	令和4年度
収入	指定管理料	4,964	4,964	支出	維持管理費	29,774	35,206
	利用料金収入	0	0		事業費	0	0
	その他	17,280	20,644		その他	287	1,100
収入合計①		22,244	25,608	支出合計②		30,061	36,306
				収支差引(①-②)		-7,817	-10,698

※臨時的経費除く。

5 指定管理者の業務内容

・施設の利用承認及び利活用の促進に関する業務 ・施設所蔵の各種資料、物品等の展示及び保管管理に関する業務 ・観光と物産の宣伝広告に関する業務 ・特産品等の宣伝販売及び飲食のサービス提供に関する業務 ・施設及び設備の維持管理及び修繕に関する業務 ・市民ボランティア等との協働事業の促進に関する業務
--

6 利用実績等

(1)利用実績【指標:利用者数・利用件数・稼働率】

(単位:人、件、%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和4年度(A)	3,365	2,165	2,135	1,775	2,060	2,223	5,307	2,897	1,310	1,165	1,657	2,125	28,184
令和3年度(B)	2,390	1,417	998	1,508	1,185	1,265	2,887	2,080	1,197	533	13	572	16,045
(A)／(B)	140.8%	152.8%	213.9%	117.7%	173.8%	175.7%	183.8%	139.3%	109.4%	218.6%	12746.2%	371.5%	175.7%

(2)利用料金収入(その他収入含む)

(税抜)(単位:千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和4年度(A)	2,442	1,470	1,515	1,294	1,565	1,535	3,660	2,238	1,391	819	1,231	1,484	20,644
令和3年度(B)	2,425	1,276	885	1,661	1,178	1,281	3,139	2,978	1,521	531	15	390	17,280
(A)／(B)	100.7%	115.2%	171.2%	77.9%	132.9%	119.8%	116.6%	75.2%	91.5%	154.2%	8206.7%	380.5%	119.5%

※1~3、5:所管課記入・4、6:指定管理者記入

## 7 管理運営状況(実施状況及びそれに対する評価記入)

※項目は施設の状況に応じ加除修正してください。

項目	指定管理者		所管課	
		評価		評価
施設の目的に沿った管理運営	協定書、仕様書及び事業計画に基づいた管理運営を実施している。	B	協定書、仕様書及び事業計画書に基づいた管理運営を実施したと認められる。	B
平等な利用の確保	広報、SNS、声掛け、ウェイティングボードなどで、到着順、予約順に利用客に対して平等な対応をしている。	A	平等な利用を確保できたと認められる。	B
利用者サービス向上の取組	各金券の利用、感染症対策などでの安心、安全のサービスを向上した。	B	新型コロナウイルス感染症対策を講じ、利用者の安全を確保するとともにサービス向上に努めている。	B
自主事業	スペシャルランチなどのイベント。テイクアウトメニューの強化。	A	自主事業開催に積極的に取り組み、角館外町地区の活性化に繋げている。	B
職員・管理体制	従業員10名(バス事業除く。他市民バス運転士4名)	B	仕様書及び事業計画書に基づく職員配置が行われている。	B
収支状況	収支状況(決算ベースのとおり)	C	バス事業を除き赤字決算が続き、厳しい状況である。	C
今年度の取組(令和4年度)	令和4年度9月からの新設合併への準備		各種団体と連携し、新たな事業に取り組んでいる。	
総合評価	令和4年度事業計画のとおり、概ね実行できた。	B	利用客の減少にともない、経営状況は厳しいが、概ね仕様書の内容どおり管理運営をしている。	B

〈指定管理者評価区分〉

- A: 仕様書等の内容を上回る成果であった。
- B: おおむね仕様書等の内容どおりの成果であった。
- C: 仕様書等の内容を下回る項目があった。
- D: 仕様書等の内容に対し、重大な不適切な事項があった。

〈所管課評価区分〉

- A: 仕様書等の内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われた。
- B: おおむね仕様書等の内容どおりの成果があり、適正な管理運営が行われた。
- C: 仕様書等の内容を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要である。
- D: 仕様書等の内容に対し、重大な不適切な事項が認められ改善を要する。

## 8 制度の効果及び施設管理運営の課題

項目	指定管理者	所管課
制度の効果	市とのコミュニケーションと施設の修繕。	コロナ禍よりも利用客が増加したが、収支差引は昨年度より増加した。現在の管理運営状況を見直し、この状況を改善していく必要がある。
施設の管理運営の課題	今後の西宮家のあり方。施設、建物、設備、樹木などの老朽化。	老朽化等により不具合が生じた際にはその都度対応していく。

※7～8: 指定管理者及び所管課記入